

千葉県業務継続計画(新型インフルエンザ編)の策定について

平成26年1月14日
千葉県防災危機管理部
危機管理課
043(223)2297

毒性や感染性が強い新型インフルエンザが流行した場合に、県が優先して実施する業務とその実施のため必要な措置を明記した「千葉県業務継続計画(新型インフルエンザ編)」を策定しました。

1 計画策定の趣旨

新型インフルエンザ等の新感染症が流行した場合は、ピーク時には最大で職員の4割程度が出勤できないことが想定されます。

本計画は、このような状況下においても、必要な対策を実施するとともに優先的に実施する業務を継続することで、県民生活や地域経済への影響を最小限に抑えるため策定するものです。

2 主な事項

(1) 優先して実施する業務を定める

- ① 新型インフルエンザ対応業務(情報収集・提供、医療体制の継続・強化など)
- ② 優先継続業務(ライフライン等の維持管理など県民生活、地域経済に影響を与える業務)

※ 他の業務は、状況に応じ順次縮小・中断。イベント等は感染防止のため中止

(2) 優先業務を実施するための措置

- ① 優先業務に職員を重点的に配置、必要な応援を行う
- ② 職務代理などの関係規定の点検確認

※ 業務継続計画

災害発生時などに、職員や施設等の資源に制約がある状況下において、災害対応業務の迅速な遂行や優先する通常業務の継続により、被害の拡大防止に努めるとともに、早期の復旧・復興を図るための計画

本県ではH22.5月に震災編を策定済

千葉県業務継続計画(新型インフルエンザ編)の策定について

業務継続計画

災害発生時など、職員や施設等の資源に制約がある状況下で、災害対応業務の迅速な遂行や優先する通常業務の継続により、被害の拡大防止に努めるとともに、早期の復旧・復興を図るための計画
(平成22年5月に震災編を策定、平成25年1月に修正)

新型インフルエンザ編の策定

毒性や感染力が強い新型インフルエンザ等の疾患が流行した場合は、ピーク時には最大で職員の4割程度が出勤できないことが想定される。

この状況下で、必要な対策を実施するとともに、優先的に実施する業務を継続することで、県民生活や地域経済への影響を最小限に抑えるため千葉県業務継続計画(新型インフルエンザ編)を策定する。

新型インフルエンザ等対策行動計画との関係

平成25年11月に策定された「千葉県新型インフルエンザ等対策行動計画(以下、県行動計画)」は、新型インフルエンザの発生に備え、業務継続計画を策定することとしている。

業務継続計画では、県行動計画に定められた新型インフルエンザ対応業務のうち、国内・県内感染期に県が行う業務及び優先して継続する通常業務を特定するとともに、当該業務の実施を確保するために必要な事項を定める。

県が行う通常業務

優先継続業務

新型インフルエンザ対応業務

(県が行うもの)

国内・県内感染期に行うもの

(県以外が行うもの)

国内・県内感染期に行うもの

国内・県内感染期以外に行うもの

国内・県内感染期以外に行うもの

業務継続計画
(新型インフルエンザ編)

千葉県新型インフルエンザ等対策行動計画

主な策定事項

1 業務継続計画(新型インフルエンザ編)の基本的な考え方

【新型インフルエンザ編と震災編との違い】

震災による被害は人的被害のほか、建物・設備など地域の生活・産業基盤全般にも被害が及ぶのに対し、新型インフルエンザによる被害は人的被害が長期化することで社会経済に影響を与えるものである。

このため、震災編では速やかに業務を復旧することが求められるのに対し、新型インフルエンザ編では人員に限られる中で必要な業務を継続することが求められる。

2 前提となる被害状況の想定

【職員の出勤状況予測】～県行動計画より～

出勤状況：職員自身のり患、家族のり患、保育所・学校の休校に伴い、最大で職員の4割程度が出勤できない。

流行期間：約8週間 り患者は、1週間から10日間程度り患し、出勤できない。

3 発生時優先業務

【新型インフルエンザ対応業務】

- ・ 千葉県新型インフルエンザ等対策行動計画で取り組むこととされた業務

【優先継続業務】

- ・ 通常業務のうち、県民生活、地域経済に影響を与える業務
- ※ その他の業務は、状況に応じ順次縮小・中断
- ・ イベント等は感染防止のため中止

～主な業務～

- ・ 新型インフルエンザ対応業務…情報収集・提供、医療体制の継続・強化など
- ・ 優先継続業務…ライフライン等の維持管理など

4 必要な職員、物資・サービス等の確保

【職員の確保】

優先業務に職員を重点的に配置し、原則として部局内での調整等により人員の確保に努める。部局内で対応できない場合は、新型インフルエンザ対策本部で調整。

【指揮命令系統の確認】

幹部職員のり患を想定し、事務処理に支障がないよう代決など事前に職務代理等の関係規定等を確認しておく。

5 職員の感染防止対策等

職員の日常的な健康管理の徹底及び職場における感染防止対策

抗インフルエンザウイルス薬の備蓄状況等について

健康福祉部薬務課

(1)タミフル

購入年度 \ 区分	数量:人分	購入費用:円
平成18年度	248,000	561,943,200
平成19年度	248,000	585,900,000
平成21年度	216,000	416,404,800
平成22年度	216,000	427,064,400
平成23年度	215,000	381,517,500
小計	1,143,000	2,372,829,900

(2)リレンザ

購入年度 \ 区分	数量:人分	購入費用:円
平成21年度	21,300	58,596,300
平成22年度	21,300	58,596,300
平成23年度	21,300	58,596,300
平成25年度(予定)	193,300	474,938,100
小計	257,200	650,727,000

合計 (1)+(2)	1,400,200	3,023,556,900
---------------	-----------	---------------